

授業科目名 (英文名)	総合的な学習の指導法	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期(集中)
担当教員	八木 眞由美	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	総合的な学習の時間の教育課程における位置づけを理解して、テーマ学習、横断的な学習についてのイメージを膨らませる。実際に行われている授業実践を知り、総合的な学習の実践の展望をもつことができる		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 適宜プリント資料を配布して講義形式中心で進める。グループ討議や授業記録などのビデオ視聴もとり入れる。</p> <p>授業計画 第1回：本講義の概要と視点 21世紀型の学力、主体的・対話的で深い学びについて 第2回：「総合的な学習の時間」のねらいと意義 第3回：「総合的な学習の時間」の背景と実践の現状把握 第4回：「総合的な学習の時間」の教育課程への位置付け 第5回：「総合的な学習の時間」の計画・実践・評価のプロセス 第6回：「総合的な学習の時間」のテーマ設定と各教科・他領域との関連 カリキュラムマネジメントについて 第7回：「総合的な学習の時間」の単元構成の在り方とその具体 第8回：まとめ、「総合的な学習の時間」における指導技術・求められる教師の力量 定期試験</p>		
テキスト	文部科学省『小学校(中学校)学習指導要領』『小学校(中学校)学習指導要領 総合的な学習の時間編』、適宜プリント資料を配布する。		
参考文献	講義において適宜紹介する		
成績評価の基準・方法	学習態度及び授業中の簡易レポートと定期テストにより総合的に評価する。(第8回の講義終了後に作成する課題レポート60%、学習態度及び授業中の簡易レポート40%)		
履修上の注意・履修要件	<p>全8回すべての講義を受けること。 新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業</p> <p>・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とする場合があります。自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します</p>		
実践的教育	国公立学校の教諭および管理職の経験のある教員の担当することから、実践的教育に該当する。		
備考	<p>教職課程の必修科目なので、受講を後回しにしないこと。 総合的な学習の時間は、新しい学力観を学ぶのに最適の教科・領域であるので、しっかりと学んでほしい。また、教師をめざす者の基本的資質・態度であることを認識して授業にのぞんでほしい。 クリッカー機能を使用して、事前にアンケート調査を実施する。(実施時期については、ユニバーサルパスポートの学生掲示機能を使って連絡する。)</p>		